



Takeda Information

(訂正)2013年度 業績概況 DATA BOOK の訂正について

平成 26 年 5 月 8 日に決算補足説明資料として公表した標記の開示資料の記載につき、下記の通り、訂正させていただきます。訂正箇所には黄色ハイライトが付いています。

記

訂正箇所(1):「2013年度 業績概況 DATA BOOK」19 ページ

<訂正前>

SYR-472 <trelagliptin>	DPP-4 阻害薬 (経口剤)	糖尿病	日本 申請 (14 年 3 月) 米国 P-II 欧州 P-II	自社品
---	--------------------	-----	--	-----

<訂正後>

SYR-472 <trelagliptin>	DPP-4 阻害薬 (経口剤)	糖尿病	日本 申請 (14 年 3 月)	自社品
---	--------------------	-----	------------------	-----

訂正箇所(2):「2013年度 業績概況 DATA BOOK」23 ページ

<訂正後>

開発中止品目 ※2012年度決算開示(2013年5月9日)以降の情報

開発コード/製品名 <一般名>	効能 (開発ステージ)	中止および終了理由
AMG 479 <ganitumab>	転移性膵癌 (日本 P-III)	独立データモニタリングによる中間解析の結果、本試験において、主要評価項目を満たす可能性が低いとの結論が出されたため
TAK-491 <azilsartan medoxomil>	高血圧症 (クロルタリドンとの合剤) (欧州 P-III)	欧州における市場環境を踏まえた再評価の結果、開発中止を決定
TAK-428 <->	糖尿病神経障害 (米国/欧州 P-II)	パイプラインポートフォリオの優先順位見直しの結果、開発中止を決定
TAK-390MR <dexlansoprazole>	逆流性食道炎の治療およびその維持療法、非びらん性胃食道逆流症 (日本 P-II)	日本における TAK-438 の開発が進捗したことにより、TAK-390MR の開発中止を決定
TAK-329 <->	糖尿病 (P-I)	臨床試験成績がステージアップの基準を達成しなかったため、開発中止を決定
TAK-875 <fasiglifam>	糖尿病 (P-III)	肝臓における安全性の懸念から、開発中止を決定
SYR-472 <trelagliptin>	糖尿病 (米国/欧州 P-II)	欧米の承認取得に必要な開発費用を勘案した結果、開発中止を決定

※太線以下は、2013年度第3四半期決算開示(2014年2月5日)以降の変更点

※ ホームページ上に掲載している本資料は、訂正後のものに差し替え済みです。

以上